くにみ

【才86号】
昭和39年11月15日発行
非売品
発行所　国見町公民館
発行人　佐藤善次郎
編集人　鈴木美一
印刷所　宇佐美印刷所

さあことしも無火災で……

輝く表彰旗のもと 秋季点検おわる

国見町消防団では十月二十五日午前九時より秋季点検を実施し、火災多発期に対する備えを固めた。点検官及び来賓は十数台の消防車に分乗して役場前を出発、藤田街路上に整列する団員を観閲、つづいて藤田小学校庭で通常点検規律訓練及びポンプ操法、分列行進などに日頃の訓練ぶりを発揮、民友旗披露、表彰伝達及び表彰等を行なって行事は終った。表彰及び感謝状を受けたもの次のとおり

○消防庁長官表彰
菊地吉　村上鉄男　倉田真太郎　羽根善一郎　佐藤長吉　佐藤正勝　阿部三郎　松浦周吉

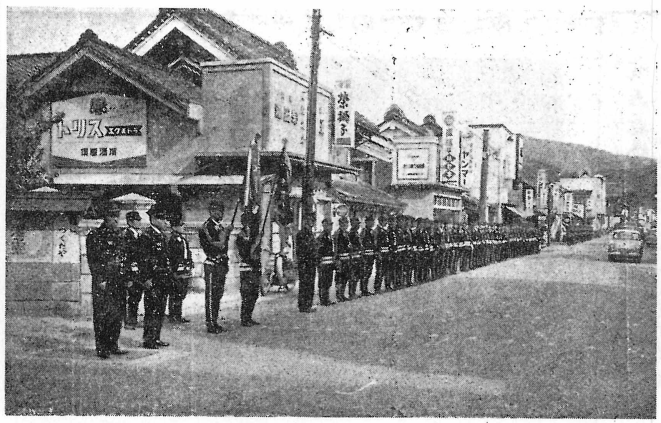
○日本消防協会長表彰（勤続章）高橋勇記

○県知事表彰（勤続章）松田良作

○県消防協会長（感謝状）菊地吉　村上鉄男　阿部三郎（功績章）鈴木与平（勤続章）八島新太郎　高梨正広（精勤章）仲野周一　佐藤直哉

○伊達支部長表彰（功績章）佐藤英治　佐久間梅治（精勤章）東海林幸郎　鈴木直衛　吉田常作　安藤惣二　吉田忠一　太田久吉　吉田平次郎　吉川隆

○団長表彰（一般消防協力者）吉田ハナヨ　後藤ウメ子　後藤喬渋谷一穂　遠藤ウタ子（優良団員）佐藤光雄　高原正夫　高橋豊寿　菅野秀一　佐藤政一　大波利雄　斎藤正勝　八島直喜　佐藤利夫　菊地利雄　吉田政男　吉田良直　野崎善一　斎藤正利　八巻三郎　佐久間義夫　佐久間隆敏　佐藤喜久雄　松浦伍郎　後藤昌伸　吉田常作　渋谷裕亮　本田幸一　松浦市太郎　菊地昌治



公明選挙の心がまえを かためましょう

民主政治、地方自治が健全に発展するためには、その基盤となる選挙が公明に行なわれなければなりません。

来年は参議院議員の選挙もあり、選挙の基本になる選挙人名簿もできて只今縦覧中であります。わたくしたち住民は政治の主体者であります。何びとにも犯されることのない主権者としての自信とほこりと勇気と責任とをもって、政治の公正、選挙の公明を推進したいと存じます。特に十一月一ぱいは「公明選挙強調月間」として、県並に町の選挙管理委員会、公明選挙推進協議会協力して各種の催うしを行うことになっていますのでご協力を願います。さしあたりわが国見町として次のことを実行したいとおもいます。くわしいことは追つてお知らせいたします。

記

一、「公明選挙総参加運動」を積極的に展開する

二、年末年始にかけての買収供応等の事前運動の防止をはかること

三、「買収供応追放運動」「選挙法を守る運動」等地域又は団体の実情に応じた運動の重点的推進をはかること

四、「話しあい活動」を更に普及徹底すること

五、広報紙を積極的に活用し一般の公明選挙に対する関心をひきおこすこと

六、公明選挙宣言、町を一層強力に推進し、町ぐるみ一体となって運動の展開をはかること

七、議会報告会、町政をきくの会等の「政治選挙講座」を開設し、政治選挙等についての関心を高める

八、強調月間中は各種の会合や場所につとめて次のような標語等を用いること

○供応は暗い政治のおぜん立

○公明選挙あなたがしないでだれがする

○選挙法守らぬ候補はボイコット

○私は買収供応する人には投票しません

○私は選挙法を守ります

補充選挙人名簿の登録は本人の申出によることになりました

このたび公職選挙法の改正により、基本選挙人名簿の調製日（毎月九月十五日）以降選挙権を取得すべき要件を備えるに至った方は、常時補充選挙人名簿の登録の申出ができることになりました。

次に掲げる方々は、その都度町役場総務課内の選挙管理委員会事務局に申し出て下さい。用紙は事務局にありますから印かんをご持参下さい。

一、昭和三十九年六月十七日以降当町に転入した選挙人

二、昭和三十九年十二月二十一日以降において年令満二十年以上となった者

部落の道は おらの手で!!

東京オリンピック大会を目途として、わが国の道路はすばらしく良くなったといわれている。東京都内の各競技場を結ぶ高速道路、全国を縦貫する一級国道、表日本から裏日本に通ずる横断道路、それに全国到るところにある観光地、たしかに数年前の道路に比べ道の立派さにくらべ、まことにおそまつである。しかし国道は国でやったのだから県道は県でやれ、町道は町費でやるのが当然だといってりきんでいても、結局不自由するのはわれわれである。

くらべりっぱになったようだ。しかしその半面、その数十倍数百倍にのぼる地方の道路はどうだろう。はたして文化国家の名に恥ぢないだけの手入れがなされているだろうか。わが国見町内の道路を見ても、わかるとおり、新国道路の整備作業はまことにみごとなもので、公民館長が総指揮官となり、三人の部落長がそれぞれ徹底的な陣頭指揮をする。十数台のリヤカー、数十人のつるはし部隊の出動など本職の道路監手かおまけである。こうした絶えざる努力の結果、新国道工事や鉄道複線工事の資材運搬で荒されたでこぼこ道も、すっかり面目を改めたことはいうまでもなく、部落内すみずみまで気持ちよく歩けるようになり、いまさらながら共同の力の偉大さに驚いている。

三月に皇居勤労奉仕

国見町婦人会連絡協議会ではかねて皇居勤労奉仕を計画申請中であったが、このほど宮内庁から許可がきた。この計画によれば、三月二日夜出発し、三日から六日まで四日間皇居並びに東宮御所の清掃等に奉仕し、七日はオリンピック施設をはじめ都内外の見学をして八日朝帰えるので、団員は五四人、すでに申込みがすみ、近く結団式をすることになっており、経費は一人約六〇〇〇円でそれぞれ貯金してある。

尚男子側にもぜひ参加したいという声があるので、来秋あたりを期し実現すべく目下計画中である。この申込みは全国からおびただしい数にのぼり、宮内庁では六ヵ月前に抽せんでその受入れ団体を決めることになっており、したがって申請は七～八か月前ということになる。

人権週間によせて

―明るさはまず人権の自覚から―

私たちの常の会話において、人権問題とか人権じゆうりんといったように、人権という言葉がたやすく口にされるようになりました。人権とは、通常日本国憲法の権利義務の章に基本的人権として、さだめられているものを指します。この基本的人権には、いろいろの内容や権利がもられていますが、これを要約すると、国家社会において幸福な生活を営むのに必要な人間としての権利ということができましょう。この人間としての権利は、国内だけで保障され擁護されればよいというのでなく、世界各国の人びとがこの権利を擁護し、尊重しなければならないものであります。そういう意味で、今から十六年前の一九四八年（昭和二十三年）十二月十日パリで開かれた国際連合の総会において、すべての国民と国とが達成すべき共通の基準として世界人権宣言が、全世界に向って布告されたのであります。そしてこれを記念し、十二月十日を「世界人権デー」とし毎年十二月四日から十日までを人権週間として、人権尊重思想の普及と昂揚のための行事が行われています。

わが国も、昭和三十一年国際連合に加盟し、国際社会において責任のある地位につきました。世界が真に平和になるには、世界人権宣言のとおりのことを、われわれ人類がみんなで守ってゆくことだと思います。わが国の憲法は、人権を保障することにおいて世界にも誇り得る立派なものだといわれています。

しかし、現状はどうでしょうか。われわれの周囲から二、三の人権問題をひろってみましょう。

○私生活が干渉されていないか。

最近新聞などで、プライバシーの権利侵害が問題となりました。プライバシーの権利というのは、一口にいえば、私生活が干渉されない権利をいいます。いわばそっとしてもらいたい権利です。人は誰でも私生活が、他人から不必要に干渉されたり、のぞき見されたり、あるいは公表されるということは迷惑至極なことです。このような私生活に対する干渉は、幸福の障害として、プライバシーの権利が認められるようになったのです。

○住居の安全や家庭生活の平穏がおびやかされてはいないか。

○何らの捜査権もない一私人が、職場などで使用者たる地位を利用して、従業員の所持品を勝手に検査したり、あるいはその部屋に入って、机の中を調べたという事件も職場に発生しています。

また、工場の設備や操業によって発生する騒音、震動、煤煙などによって近隣に災害をおよぼす場合も少なくありません。

× × ×

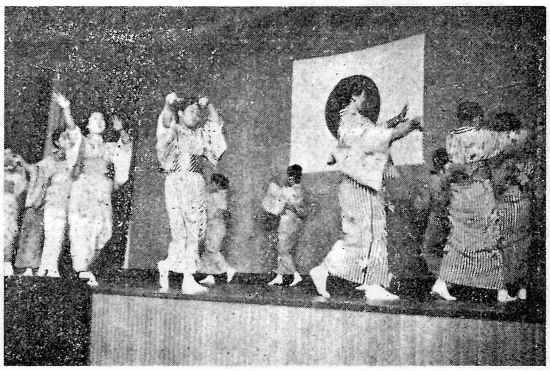
ところで、人権を侵害されたとおもわれる方、または人権の侵害をされる虞れがあるとおもわれる方は、最寄りの人権擁護委員に相談するか、あるいは法務局の人権擁護課に申し出てください。わが国見町では左記の方が人権擁護委員として法務大臣から委嘱を受け皆さんの人権を守る仕事を担当しています。皆さんの自由や権利が侵されることのないよう、どんな相談にも応じ、もし不当に人権が侵された場合は、調査し救済にあたることになっておりますので、充分に利用されることを望みます。

大字小坂字小坂　佐藤　善次郎
大字藤田字堤下　盛　早田

尚人権週間啓発行事として十二月七日（月）午前十時から午後三時まで、桑折町公民館で巡回相談所が開かれますのでご利用ください

◎公明選挙あなたがしないでだれがする　◎選挙法守らぬ候補はボイコット

みんなでたのしく……なごやかに



第二回 町民芸能祭のお知らせ

昨年十一月、合併十周年記念行事として文化芸能祭を開いたとき、こうしたことは毎年やってもらいたいとの希望が皆さんから出ました。それで、先日各方部の代表の方にお集りいただき、ご相談いたしましたところ、ことしも左記により実施することになりました。早く秋上げを終り、皆さま多数ご参加なされますようお知らせいたします。

記

一、期日
十二月二十日（日）
午前十時から午後三時まで

二、会場
藤田小学校体育館

三、参加者
町内居住者但し児童生徒は除く、参加者はあらかじめ申込み、飛入り又は〆切り後の申込みは受付けない。

四、種目
昨年に準じうたい、おどり、詩吟、器楽演奏、寸劇その他とし、文化性、社会性、道徳性に反するようなものは遠慮する。

五、時間
短時間になるべく多くの実人員を出場させるため、一人で何回も出たり、又は一回になりながら時間をとるようなことは遠慮する。個人演技よりも集団演技を歓迎する。

六、プログラムの編成、会の進行などすべて係員に一任する。

七、申込み及び世話人
左記の方それぞれの方部及び団体のおせわをしてくださるようにお願いしますので、参加申込みその他の相談をしてください。

記

○小坂方部
古内イチ　高原長吉　熊坂ヤイ　野村隆一　菅野キエ子　佐藤サク

○藤田方部
城田キヨ　佐藤金兵衛　吉田キミ　穂苅計三　八巻正雄　名和胖　稲村彦三郎　東海林忠次郎　佐藤カツ　赤井畑フデ　佐藤貞一　高橋トミ

○森江野方部
渡辺宏　村上トク　佐久間いち　佐久間直次　佐藤一江

○大木戸方部
杉浦ハル　渋谷肇　岡田ワサノ　後藤忠男　八島アキ

○大枝方部
佐藤昭元　佐藤ハルヨ　小林マサミ　佐藤喜二郎　鈴木ヨシイ　佐藤要蔵

成人おめでとう（自昭和二五・四・二生 至同二〇・四・一生）

○あなたのお名前はもれていませんか

○成人式には派手な着物はえんりよしましょう

新春一月十五日、あなたが一生にとって最も記念すべき行事として成人式が行われます。あなたがたの立派な成長を祝い、おとなの仲間としてよろこんでお迎えするための、町を挙げてのこの式典に同級生の皆さんそろってご出常ください。

次の名簿にもれている方があったら至急公民館（役場内）の係りまでお知らせ下さい。

服装のことで頭をなやますことなど愚かなことです。あまり派手な着物を着ることは、他人に迷惑をかけることになるから自粛してもらいたいとは加年出る反省です。セーターやジャンパーで参列する人もあるのですからお互い質素な服装に努めましょう。服装のことで欠席するなどまことにはずかしいはなしです。

（小坂）渡辺英綱、佐藤卓夫、小出秀雄、佐藤清、菅野邦夫、朽木エッ子、朽木蚤子、安藤典夫、大野勝広、野村峰夫、野村元次郎

（内谷）赤坂功六、菅野次男、熊坂ミツ子、本田カツヨ、高橋和子

（泉田）蓬田文夫、佐藤精市、渡辺ヨシ子、渡辺アサ子、佐藤召子、渡辺芳子、阿部忠一

（鳥取）遠藤とみ子、高橋勝義、高橋勝彦

（藤田）一条有郎、熊谷郁太郎、東海林朝美、本田慶子、紺野征衛、丹野利子、黒田孝子、神津堯子、渡辺重勝、石川侑子、舟山擬子、山崎勝子、草野弘道、鈴木宣子、池田喜久、斎藤弘、秋月拓雄、村木幹雄、徳江源市、秦文代、宮川幸子、国分より子、柳正雄、紺野正一、若林五十九、石幡ゆみ、竹谷由子、近野国勝、大泉幸子、細川庸男、穐苅徐子、五十嵐洋子、武田ハル、蓬山ヨノ子、佐竹利、阿部ミネ、神尾ヨネ子、中野恵美子、白幡高子

（石母田）佐藤久美子、吉田ヤイ、吉田キイ、市川淑枝、吉田友助、佐藤旦雄、斎藤征夫、根本康子、松浦幸子、菊地アキ子、八島勇、松浦勝吉、斎藤辰男、菊地カツ子

（山崎）吉田義正、折笠勲俊、鑓水タカ子、蓬田静子、八島久代、村上正、高橋信子、吾妻久義、宍戸伊勢雄、八島信夫、中村由貴子、佐藤邦子、八巻哲子、朝内隆川島ミヨ子、平沢記郎、阿部正、菊地昭夫、宍戸勝江、望木美智子、鈴木光雄、安斎多美子

（森山）谷津芳子、佐藤ノブ子、近野徳、佐藤八重子、佐久間邦夫、佐藤松夫、吾妻文子、小野利一、大津利孝、武田宏子、大津勝利、松浦康子、佐藤勉子、佐藤キエ、佐藤スミ子、寺島紀子、吉田君代

（徳江）八巻五月、竹谷由正一、玉手武彦、瀬戸源一、斎藤フチ、松浦稔

（川内）鈴木ミチ、鈴木タツ、大槻顕夫、木村勝子、斎藤カツ子、後藤アイ、岩城マサ、鈴木陽子、菊地昭藤幸作、森荻薫代、佐野文夫、実沢国夫、佐野正子、蓬田邦道、佐野武松、実沢サヨ、実沢勝範

（塚野目）菊地喜雄、菊地光雄、寺島幸男、佐久間英司、佐久間ユキ子、寺島キヨ子、菊地善昭、早川勝夫

（貝田）鈴木行雄、佐藤祐子、斎藤ミツ子、山口彰、松浦紘三、高橋アイ子、斎藤強、佐藤錦佳

（光明寺）松浦百合子、遠藤ミチ子、遠藤トシ、森島吉春、遠藤恵子、渋谷久乃、渋谷アヨ、遠藤宗次、星野勝男、渋谷京子

（高城）岡田ミヨ子、後藤タケ、佐藤喜美子、佐藤輝夫、八島修司

（大木戸）小島ヒデ、半沢勝夫、上沢正喜、吾妻悦子、阿部茂男、阿部節子、松浦泰平、忍サク子、斎藤邦男、吉田美代子

（西大枝）佐藤智子、井砂正一、玉手武彦、瀬戸源一、斎藤フチ、松浦稔

（川内）鈴木ミチ、鈴木タツ、大槻顕夫、木村勝子、斎藤カツ子、後藤アイ、岩城マサ、鈴木陽子、菊地昭、宍戸貴子、斎藤徹、佐夫、亀岡セツ

森山と泉田で決戦　町民ソフト大会

国見町公民館では体育指導委員連絡協議会の協力を得て町民ソフトボール大会を開いた。これは大字単位に女子二名、四〇才以上一名、三〇才以上二名、二九才以下四名の九名でチームが編成され、本日八日午前九時から県北中、藤田小の両グラウンド四コートで試合を進められた。

折からとり入れの最盛期で、チーム編成にはどことも苦労したようだが、初冬を思わせる北風をものともせず敢斗する選手たちの姿を見るとき、そこに前向きの人生の貴とさを感ずる。オリンピックは優勝することではなくて参加することに意義があるといったことばを身をもって体験したことであろう。

成績次のとおり

一回戦
錦町　10―9　山崎
本町　15―4　石母田
徳江　8―6　駅前
大町　15―8　貝田

二回戦
泉田　7―5　錦町
滝山　7―6　本町
森山　11―8　徳江
大町　16―10　宮町

準決勝
泉田　11―6　滝山
森山　12―11　大町

決勝
森山　26―19　泉田

体育指導委員佐藤元一氏談
「健康なからだと明朗な心をつくるには、スポーツによることが一番の近道だといわれています。近頃学校において、もしくは社会において非常にスポーツが盛んになり、特に今回の東京オリンピックを契機として、ますますスポーツ熱は高まることだろうと思われます。ただここで考えたいことは、近頃スポーツ人口がふえたというけれども、それはラジオやテレビを通してスポーツを見てたのしむ人がふえたということで、実際にスポーツをはき、バットをにぎり、山を歩き、水を泳ぐ人は案外少ないのではないでしょうか。テレビの前で野球や相撲を見ていることは楽しみには違いありませんが、それだけではスポーツとしての価値も効果もありません。スポーツは実行してはじめて効果があるのです。スポーツなどひま人のやることだとか、スポーツをするには金がかかるとかいう人がありますが。しかしこれはやりようによって解決できる問題で、やる気にさえなれば道は開けると思います。（この点についてまだこと足らずで誤解をまねきやすいですがそれは後日にゆずります）職業化、ショー化されたスポーツにまどわされることなく、正しい姿のスポーツとして、又一部特権階級の専有物化されつつあるスポーツをわれわれ一般大衆にも愛されるスポーツとして、ぜひみんなでこれを実行したいものです。わたくしたちスポーツ振興の任に当っているものは、今後いろいろと研究してやっていきたいと思いますので、皆さまのご協力をお願いします。」

？スポーツ少年団とは

だれが……十二才から十五才の男子と女子、つまり中学生が主になって活動する。小学生上級生や六才から十八才くらいの人が加わってもかまわない。そして団員が一〇人以上集まり、適当なリーダー（十六才―十八才）と指導者（青少年教育関係者）が得られれば正式に登録できる。

なにを……スポーツなら何を選んでもよい。陸上競技・水泳・スキー・スケート・バスケット・バレー・卓球・野球・体操・すもう・柔道・剣道・ソフトボール・バドミントン・登山・キャンプ・徒歩旅行・サイクリングなど、このうち一つか二つを選ぼう。季節によって変えるのも一法である。ただし団員みなが共に望むものでなければならぬ。

どこで……団員に身近ので、選んだスポーツに適する場所ならどこでも、広場、公園、公民館、校庭、柔剣道場……。公けの場所を借りるのには、団員である方が好都合である。ほかに団員の連絡場所を設けよう。団員、リーダー、指導者の家などをそれに当てる。ただし、使用後の後仕末はりっぱに……（来たときよりも美しく）心がけよう。

どんなふう……効果をあげ団をりっぱなものにしてゆくためには、何よりも計画的に活動することが大せつ。活動日と場所がきまったら、集会時刻を守ること。きびきびとした団活動をするように努めよう。スポーツを楽しむと共に、身体や心をきたえることが私たちの目標である。みんなで相談し合い、団ごとに標語やモットーをきめるのもよい夏休み、冬休みなど、休暇以外は週に二―三回で、一回一―二時間が山。

○わたくしたちは、ルールを守り、他人に迷惑をかけず進んで奉仕し、りっぱな社会人になります。

○わたくしたちは、スポーツによって、限りなく伸びる自分の力をつくり出すために努力します。

○わたくしたちは、スポーツのなかで、友愛と協力と歓びを学び、わたくしたちの国と国民を愛します。

○わたくしたちは、世界の友と力をあわせ、りっぱな世界をつくります。

○わたくしたちは、健康なからだと心を養い、次代を担う、りっぱな人間になります。

日本スポーツ少年団綱領

1、スポーツ少年団は次の特典がある。
使い、また制服を着用できる。
2、スポーツ少年団の団旗を受け、これを使用できる。
3、市町村少年部、府県スポーツ少年団本部、日本スポーツ少年団本部の行事（たとえば日本スポーツ少年団大会とか、オリンピック聖火リレーなど）に参加し、代表を派遣したり、またその施設（たとえば本栖湖畔に建設中のスポーツ少年団センターなど）を利用できる。

登録したスポーツ少年団には、スポーツ少年団の標章を

方法であると思う。

スポーツ少年団の特典

農村建設班（第二期）まもなく開かる

―編集後記に替えて―

ワッショ、ワッショのかけ声で一躍冬の名物になった農村建設班がことしも開かれることになった。農村のなかで、若者教育の一環として昨年度実施した結果、予想以上のよい成績を収め、本年もぜひやってもらいたいとの要望により経済課が中心になり着着準備中であったが、心配された班員もたちまち定員に達し、近く開班式を行う予定である。十一月下旬開班式を行ない、教回の集合研修によって事前訓練を施こし、一月十日頃から三十日間の合宿に入る。これは全員青年研修所に宿泊、補導者五十嵐衛氏の指導で規律ある生活をする。

寒風をついての朝の体操やかけあし、楽しい夜の歌やゲーム、その間に行われた専門講師による講義がつづくのである。ことしの計画書をみると、農業経営、水稲、果樹、養蚕、畜産等農業全般と地方自治、郷土史、交通法規等の一般教養及びホイルトラクターの実習を行ない、最後の仕上げとして二泊三日の先進地視察を実施することになっている。

○名簿

部落名	氏名	世帯主
内谷西	鴨田清一	清作
山崎北	高橋常男	常吉
築館	松浦幹男	義男
塚野目	秋男	善吾
同	菊地長七	喜七
高城	渡辺善男	善一
徳江	八巻良一	志逸
大木戸	谷津良夫	一男
同	阿部貞夫	誠
徳江	斎藤正勝	正利
同	佐藤喜代志	勘吉
同	佐藤健一	直哉
光明寺	星野一強	庄之助
築館	佐良洋一	岩吉
森山	吉田隆夫	光助
同	佐久間和夫	八郎
同	佐久間幹雄	忠之助
小坂	高原良一	円吉
徳江	佐藤正春	正衛
鳥取	佐藤洋一	善一郎

（なお参加希望があれば至急町役場経済課に申込まれたいとのこと）

スポーツと似たるもの

―編集後記に替えて―

○スポーツと公明選挙はさも似たり無理をとおすとあとがおそろし

○スポーツと火の用心はさも似たり百の論より一の実行

○スポーツと道路愛護はさも似たりみんなのためがやがてわがため

○スポーツは社会教育とさも似たり部落こぞってグループ活動

ハテナ？スポーツは社会教育と似てるどころか、社会教育そのものであるはず